

第1回 アドバンス・ケア・プランニング研究会 年次大会

今後の日本版ACPの実践のありかたの検討をはじめ、日本全国へのACPの普及啓発をも目指したACP研究会を立ち上げる運びとなりました。
今回は、全国のアドバンス・ケア・プランニング（ACP）の先進病院にご発表いただき、ACPの組織的導入の苦労話などを学べる機会です。
事前の申込みは不要です。趣旨にご賛同いただける方のご参加をお待ちしています。

日時：平成28年 6月 11日（土） 13:20 ～ 16:30

会場：ウインクあいち 1103会議室

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

TEL 052-571-6131

会費：1,000円（当日受付でお支払ください）

おもなプログラム

【Opening Remarks】 13:30 ～ 13:50

国立長寿医療研究センター在宅連携医療部長 三浦 久幸 氏

【特別講演】 13:50 ～ 14:50

座長：国立長寿医療研究センター在宅連携医療部長 三浦 久幸 氏

『地域版AHNガイドライン「HONSE」「HOTARU」を用いた意思決定
支援の実際～地域でのAdvance Care Planning実現を目指して～』
岩手県立二戸病院 副院長 高橋 浩 氏

【パネルディスカッション】 15:00 ～ 16:30

座長：国立長寿医療研究センター 地域医療連携室長
緩和ケア診療部/EOLケアチーム 西川 満則 氏

『アドバンス・ケア・プランニングにおける先進医療機関の経験』

パネリスト：国立循環器病研究センター 教育担当副看護師長 高田 弥寿子 氏
亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科医長 蔵本 浩一 氏
長良医療センター 医療社会事業専門員 下平 悦子 氏
西岡病院 内科医長 澤田 格 氏

